

Weekly Report

2018-19年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
「継続と変化」



インスピレーションになる

創会 立：1980年(昭和55年)1月10日
幹事 長：平野 好道
クラブ広報委員長：長谷川 隆
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2018-19年度
国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになる
(BE THE INSPIRATION)

第1841回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2018年7月19日(木) 晴れ 第3回

司 会：安岡克明会場委員
斉 唱：「それでこそロータリー」「四つのテスト」
ゲスト：原田敬生さん

会長挨拶

平野好道会長

少し旧聞になりますが、市長が土俵上で倒れた際に、女性の看護師が救命措置を取ろうとしたところ、女性は土俵から下りるとの声がかかったとの報道があり、女性差別なのか日本の伝統なのかという議論がありました。



ところで、日本の歴史書で最も古く相撲という言葉がでて来るのは、日本書紀の記述だそうです。雄略天皇が采女(うねめ)、つまり天皇の身の回りのお世話をする女官(じょかん、によかん)に相撲を取らせたという記述があるそうです。服を脱いで、と書いてあります。つまり、記録上一番古い相撲は女相撲だったというわけです。その後もずっと下って江戸時代でも女相撲が行われており、しかも初代国技館のあった回向院の境内で行われていたそうです。残っている絵を見ると、現在の大相撲と同じ格好で相撲を取っています。

江戸時代では見世物であった相撲は、明治時代になって野蛮な風俗として排斥されそうになりますが、明治42年に常設館を作り、これを国技館と命名します。別に政府が国技と認めたものではありませんが、言ったもの勝ちです。相撲業界は相撲＝国技を主張し続け、何となくその認識が一般化していきます。そして相撲の権威付けのために神道等の概念を取り入れ、女人禁制の概念を少しずつ作って来たというのが学者の意見のようです。しかし、実際には昭和の初めから太平洋戦争まで女相撲は人気があったようで、山形では昭和31年まで女相撲は続けられていたそうです。昭和31年は私が生まれた年ですので、女人禁制が伝統であるとすれば、私も伝統ある人間と名乗ってよさそうです。

7月7日から公開された映画「菊とギロチン」は大正時代に実在した女相撲の力士とアナキストがもしであったらというフィクションを描いた映画ですが、女相撲はその時代にあったものです。

さて、ひるがえってロータリークラブにも数々の伝統と呼ばれるものがあり、例会出席、一業種一人、一業種の前提として職業人であることなどがありました。最近ではeクラブがあり、業種の制限はほぼないと同様であり、主婦でも入会できるようになりました(主婦をばかにしているわけではありませんので、念のため)。女性会員の問題もよく議論されますが、名古屋RCでは日銀名古屋支店長が女性となったため、長くいなかった女性会員が誕生したそうです。

ただ、私達は守るべきものは何か、変えるべきものは何か、あるいは変えてもいいものは何かを考えて行きたいと思えます。これは今年の会長方針の「継続と変化」につながるものです。

出席報告

森 裕之出席委員

会員64名 出席43名 (出席計算人数47名)

出席率 81.1% 7月12日は補填により92.9%

ニコボックス

森 裕之出席委員

- ・7月13日は妻の誕生日でした。すてきな花をありがとうございました。昨日は、田中宏さんありがとうございました。 関谷 俊征さん
- ・7月16日は結婚記念日でした。何年経ったのか?忘れてしまった!!

伊藤 豪さん

- ・家内の誕生日にきれいな花ありがとうございました。

大嶽 達郎さん

- ・7月17日、妻の誕生日に美しい花をありがとう。昨晩は祇園の優雅な夜を過ごさせてもらいました。

松波 恒彦さん

- ・2人目の孫が生まれました。今回は女の子でした。 堀 慎治さん
- ・暑中お見舞い申し上げます。皆様お身体ご自愛下さい。

野崎 洋二さん 湯澤 信雄さん

鶴田 浩さん 高村 博三さん

- ・熱中症に気をつけて下さい。

八木沢幹夫さん

- ・先日は泉さん、岩田さんに私の友人までご紹介させていただき、誠にありがとうございました。

本多 誠之さん

- ・西日本豪雨の被災者の皆様には心からお見舞い申し上げます。幸いにも会社の従業員、家族共々全員無事でした。感謝!! 森 裕之さん

委員会・同好会報告

クラブ広報委員会:長谷川隆委員長

- ・7月5日のウィークリーですが、平野会長の挨拶文の訂正がございます。差し替えをお願い致します。

ゴルフ部会7月度(第388回)

開催日:7月11日(水)

第388回7月度ゴルフ例会は7月11日(水)、名古屋ゴルフ倶楽部和合コースにて開催され、総会があつた蓬莱軒神宮店にて開催されました。

氏名	グロス	HDCP	修正HDCP	ネット
優勝 鈴木淑久さん	85	17.2	なし	67.8
2位 堀 慎治さん	78	7.6	+2	72.4
3位 鈴木伸一さん	88	17.2	+2	72.8

ベストグロス賞 堀 慎治さん 78

幹事報告

湯澤信雄幹事

- ・本日、7月19日(木)13:45から第1回社会奉仕委員会を事務局にて行います。
- ・次週7月26日(木)12:30より、第2回クラブフォーラムをヒルトン名古屋4階「桜の間」にて行います。
- ・次週7月26日(木)13:40より、長期ビジョン委員会を事務局にて行います。
- ・次週7月26日(木)18:00より、大嶽幹事慰労会をあつた蓬莱軒松坂屋店にて行います。

第1回クラブフォーラム(決算・予算・委員会方針)

2017-2018年度決算報告書:堀慎治直前会計

●収入の部

会費11,595,000円、入会金300,000円、例会費20,786,800円、R財団寄付869,180円、米山記念奨学会寄付656,000円、地区資金関係費320,000円、来訪者61,600円、社会奉仕市内25RC分担金128,000円、米山奨学生受入1,420,000円、雑収入173円、当期収入合計36,136,753円です。また前期繰越収支差額が7,710,437円で収入合計が43,847,190円です。

●支出の部(1)

ロータリー組織関係のRI分担金として441,225円、規定審議分担金10,656円、RI関係の小計451,881円です。全国関係では、R財団寄付869,000円、米山記念奨学会寄付656,000円、ロータリーの友購読料155,520円で、小計1,680,520円です。地区関係ですと、地区資金736,000円、地区事業費614,400円、WFFチケット購入費256,000円、米山奨学金1,460,000円、地区大会参加義務者負担金768,000円、地区大会晩餐会参加義務者負担金40,000円、地区研修・協議会参加義務者負担金312,000円、社会奉仕市内25RC分担金128,000円、ライラセミナー協力金48,000円、名古屋姉妹都市協会分担金12,000円、地区出向費129,000円となり、小計4,503,400円で、ロータリー組織関係の支出合計は、6,635,801円です。

●支出の部(2)

例会、クラブ関係の支出です。例会費が、16,917,120円、来訪者会費が66,000円で、例会費小計は16,983,120円です。委員会活動費で、クラブ奉仕が0円、出席が30,600円、ニコボックスが241,920円、会員増強及び維持が54,203円、クラブ広報が1,039,665円、親睦活動が、-195,014円、プログラムが240,000円、R情報・研修が42,863円、会場が9,396円、職業奉仕が5,000円、社会奉仕環境保全が158,632円、青少年奉仕が20,000円、ローターアクトが500,180円、インターアクトが297,000円、国際奉仕が200,000円、ロータリー財団が16,000円、米山奨学が96,000円で、小計2,756,445円となります。

●支出の部(3)

管理費として、賃借料3,499,082円、人件費5,921,480円で、人件費にて決算が多くなっていますが、退職金が含まれているためです。会議費241,653円、通信費312,277円、旅費交通費436,416円、事務消耗品746,497円、印刷費584,820円、雑費318,900円、小計12,061,125円となります。当期支出合計38,436,491円となり、次期繰越収支差額5,410,699円となります。ニコボックスは、当期収入合計2,548,532円に対し、支出が3,800,131円となります。貸借対照表ですがお手元の資料の通りです。

監査報告:森恒夫さん

去る7月10日に事務局に於いて、名古屋瑞穂RC平成29年7月1日より、平成30年6月30日にかかる年間収支決算書、及び平成30年6月30日現在の貸借対照表について監査を行いました。監査の結果、これら財務諸表は、上記年間の収支及び平成30年6月30日現在の財産の状況を適正に表示しているものと認めました。

質疑応答

●**ご意見:**ニコボックスの二次会についての支出はもう一度見直すべきだと思います。

●**回答:**支出についてまた今年度の話し合いの場でお話できたらと思います。

●**ご意見:**支出についてのガイドラインを作ってはどうか。なにに支出するのかを明文化した方がよいのではないかと。

●**回答:**理事会にて協議いたします。

●**ご意見:**職員の退職金についてですが、次期幹事に退職金の積み立てをしてはどうか、というご提案をさせていただいたので、申し送りをお願いします。

2018-2019年度収支予算案:湯澤信雄幹事

●予算案

まず協力金でございますが、年間予算450,000円、上期に2名、下期に1

名の入会者を予定しております。会費が11,790,000円。上期に64名、下期に67名の会員数で計算しております。例会費19,817,600円。通常例会、上期が17回、下期が13回、その他創立例会等でこのような予算を組んでおります。R財団寄付についてですが、720,500円となっております。例年ですと30ドルでしたが、どうしても予算に満たないということで、理事会の承認を得て今年より50ドルに増額いたしました。前期繰越収支差額は5,410,699円。収入合計が38,957,599円でございます。

●支出の部(1)

RI関係小計が468,160円、全国関係の小計が1,138,020円、地区関係小計は、2,634,400円で、ロータリー組織関係合計は、4,240,580円です。例会費として、17,658,240円です。

●支出の部(2)

委員会活動費についてですが、小計は4,250,000円です。その中で特別に増えておりますのが出席委員会の記念バッジ100,000円です。例年ですと2~3名ですが、今回は10年会出席が7名いらっしゃるということで予算を組ませていただきました。40周年記念実行委員会、I.M実行委員会が今期からそれぞれ50,000円ずつの予算を組んでおります。管理費は10,739,764円。当期支出合計36,888,584円。予備費6,752,713円。合計43,641,297円となっております。

質疑応答

●**ご意見:**今回の資料ですが、2期連続で同じ間違えをしていますので、間違いないようをお願いします。

●**回答:**分かりました。ご意見ありがとうございます。

●**ご意見:**昨年度行われた、オペラへ学生を招待した件が理事会議事録を見ると、今年度も行いたいと記載があったが、予算に組まれていないのはどうなっているのでしょうか。

●**回答:**現在予算の中には入っておりません。理事会に諮り、予算訂正ございましたら改めてお知らせいたします。

●**ご意見:**今後、事前にこのような資料を配布してもらいますので、皆様ご一読の上クラブフォーラムへのご参加いただいた方が建設的だと思います。

委員会方針

次週ご欠席の委員会の委員長に今回発表をお願いいたします。

職業奉仕委員会:湯澤勇生委員長

職業奉仕委員長の湯澤勇生です。1年間よろしくお願いたします。方針としましては、本年度会長方針、継続と変化を念頭に、職業奉仕と職業倫理の啓蒙と自己研鑽に努める、ということでございます。活動計画としましては、職業奉仕を少しでも感じる事の出来る例会の実施、四つのテストの啓蒙の二本立てで1年間活動していく予定ですので、皆様ご協力のほどよろしくお願いたします。

プログラム委員会:鈴木 実委員長

本年度プログラム委員長を任せられました鈴木実です。よろしくお願いたします。方針としましては、他業種に渡るロータリー会員の特性を活かし、視点を変えた卓話を実施することにより、会員各位の知識の向上を図る。活動計画として、ロータリー一月間に合わせた内容の卓話を実施、色々な業種の方々に卓話を依頼していく、会員による卓話の機会を増やす、として1年間活動していきますのでよろしくお願いたします。

R情報・研修委員会:岩田修司委員長

今年度は年2回、3年未満の会員の方、特に新入会員の方にクラブ計画書に基づきレクチャーをする予定です。今年1年よろしくお願いたします。

例会のご案内

■**今週の行事** 7月26日(木) 第2回クラブフォーラム
内 容 : 委員会方針

■**次週の卓話** 8月2日(木)
テ ー マ : 尾張旭の棒の手
会 員 卓 話 : 田中 宏

■**次々週行事** 8月9日(木) 親睦例会
場 所 : ザ・コンダーハウス
時 間 : 18:00~20:00